



## 新年度スタート！たくさん本を読もう！

平成29年度が始まりました。グランドの雪も消え、日差しが気持ちよい春です。1年生の皆さんは学校生活に慣れてきたころでしょうか？勉強に部活に忙しい毎日ですが、たまには読書をして気分転換をしましょう！図書館は、読書活動だけでなく皆さんの学習のサポートや様々な情報を得られる場、そして心の安らげる場としての機能を持っています。たくさん本の触れながら、皆さんの学校生活を応援していきたいと思えます。今年もたくさん利用してくださいね！

## 新1年生の図書利用カードが出来ました！

すでに利用している人もいますが、貸出用個人カードが出来ました。カウンターのカードBOXに入っていますので、どんどん利用してください！



### ◎貸出の仕方をおさらい◎

通常は、カードはカウンターのカードBOXに保管してあり、貸出の際に自分のカードを見せてもらいます。利用カードと本を係に渡し、バーコードを読み取ってもらい、返却日のハンコを押してもらったらOKです。(返却は、カウンターに本を置いておくだけで良いです。)



## 新1年生対象図書館オリエンテーション



4月の最終週、1年生対象の図書館オリエンテーションが行われました。KJ図書館の利用方法やこれからの学校生活で図書館を活用できるよう図書の分類などについてもお話しました。配布した「学校図書館まるごとガイド」は、3年間使うことができます。2・3年生の皆さんも、資料の探し方や小論文の書き方までまとめられているこのガイドを、大いに役立ててくださいね！！

## 今年度の図書委員会では…

先日行われた第1回目の図書委員会では、総勢34人の委員が顔を合わせました！ずっと続けて図書委員を務める人、初めて図書委員になった人、それぞれが意欲をみせてくれました。KJは県から「学校図書館活性化モデル校：読書推進型」に指定されています。昨年度よりも様々なイベントを通して、全校で読書を楽しめるように働きかけていきます。高校教室からはやや遠い図書館ですが、勉強に読書に心の安らぎに、図書館を大いに活用してください！また、図書館へのご意見・ご希望を常に受け付けています。みんなが使いやすく、活気ある図書館になるためのアイデアをぜひ教えてくださいね！



←KJビブリオバトル  
(昨年度第1回目)

カウンター当番も  
頑張っています→



●昨年度からの本の返却忘れはありませんか？今一度、身の周りの確認をお願いします。返却期限を確かめ、延長の手続きをしたい人は図書館のカウンターへ本を持ってきてください。

●今年度、第1回目の図書購入希望を受け付けています。「この本を図書館に置いてほしい。」というリクエストがある人は、各クラスの図書委員へ、または図書館カウンターの「リクエスト用紙」に記入し、「リクエストBOX」へ入れてください。(すべてのご要望にお応えできない場合もありますのでご了承ください。)

### ◎本のご紹介◎

5月15日 沖縄復帰記念日

にちなんで…

『沖縄からアジアが見える』  
比嘉政夫 著  
(岩波ジュニア新書)

私たちが魅了する南島の文化。著者の生まれ育った沖縄の調査を足がかりにアジアの文化とのつながりを検証していきます。

### 学校司書の関村登子です！

皆さんの図書館での様々な活動をお手伝いしています。鹿角市花輪在住、今年度は花輪線で通勤しています。おいしいコーヒーとお菓子、TDRが大好きです。趣味は吹奏楽。昭和49年生まれ、天秤座、O型。気軽に声を掛けてくださいね！

**読書を楽しみましょう！**

# Liberty

臨時増刊号

H 29, 5, 11

毎年恒例!

## ～\* 新任の先生方のおすすめ本ご紹介\*～

\*年度初めのお楽しみ!今年も新しくKJに来られた先生たちから、オススメの本とメッセージをいただきました。今年は中学校の3名の先生にも伺いました。

- 1 おすすめの本と著者
- 2 本の内容など
- 3 KJ生にメッセージをお願いします!



### 【高 校】



高橋 哲 高校教頭先生

- 1 『大地の子』 山崎豊子 著
- 2 第2次世界大戦の戦後、激動する日本と中国を舞台にした長編小説。テレビドラマにもなりました。
- 3 本を読みましょう。本は人生を豊かにしてくれます。



佐藤 清悦 先生

- 1 夏目漱石の小説、特に『こころ』
- 2 恋愛で友人を裏切り、死に迫りやった自分を後悔して最後に死を選ぶ「先生」の複雑なところを、うまく描いています。
- 3 スマホやテレビは受け身ですが、読書は能動的な活動で脳が活性化します。どんなジャンルの本でも良いので、本を読む習慣をつけましょう。



加藤 理子 先生

- 1 『ジュエルニーの食卓』 原田マハ 著
- 2 モネ、マティス、ゴッホなど印象派の画家たちの姿がいきいき描かれ、絵を見るのが楽しみになるため。
- 3 本との出会いは人との出会いに似ています。たくさんの本に出会って、良い大人に成長してほしいと願っています。



信田 譲 先生

- 1 『海の見える理髪店』 荻原浩 著
- 2 直木賞をとった作品ぐらいいは読んだ方がいいと思って出来るだけ読んでいます。『蜂蜜と遠雷』(恩田陸 著)はまだ読んでいませんが。
- 3 勉強・部活どちらもがんばれる良い環境の学校だと思います。切磋琢磨し、上を目指しましょう。



小田島 元子 先生

- 1 『卵の緒』 瀬尾まいこ 著
- 2 自分は一人ではないのだなあと感じることができ、あったかい気持ちになれる本だから。
- 3 自分の成長を促してくれる本、何度も読み返したくなる本、たくさんの本に出会い感受性豊かな人になりましょう。



伊藤 花恵 先生

- 1 『ネクロポリス』 恩田陸 著
- 2 東洋と西洋の文化が融合したアナザー・ヒルにあるヒガンという風習をめぐって、ある事件がおきます。
- 3 恩田陸さんの本が好きで、ほとんどの作品を読んでいます。直木賞を受賞した『蜂蜜と遠雷』も大変おもしろかったですが、こちらの本をおすすめさせていただきます。好きな作家をぜひ探してください。



### 渡部 孝史 先生

- 1 『WHAT IF?』 ランドール・マンロー 著  
吉田三知世 訳
- 2 「もし〇〇だったら？」と誰もが一度は想像したことがある現実離れした疑問。物理と数学を使って全力で著者が検証していく本です。「野球のボールを光速で投げたらどうなるか？」…
- 3 物事をいろんな角度から考える。すべてに意味がある。



### 日景 美喜雄 先生

- 1 『脳に悪い7つの習慣』 林成之 著
- 2 普段の何気ない言動を変えるだけで、勉強や運動が今以上に良くなる、そんなことを 教えてくれる本です。「嫌だ」「疲れた」と口にするのはNGです。
- 3 夜、本を読むとすぐに眠くなってしまいます。それは目が疲れているので目を休ませようと脳がそうさせているそうです。休日の日中にゆっくりコーヒーを飲みながら読書をする時間が好きです。みなさんも時間を見つけて読書をしましょう。



### 佐藤 千姫子 先生

- 1 『砂の界(くに)へ』 岸恵子 著 文藝春秋
- 2 女優・岸恵子のイラン、そしてエジプトからウガンダなど、ナイル川を遡る取材のルポタージュ。アフリカでの体験が語らいの豊かさを土台に、独特のタッチで描かれているエッセイ。
- 3 岸恵子の歯切れの良い文体と、彼女の率直な思考、表現力、ユーモア感覚などを、『巴里の空はあかね雲』、『ベラルーシの林檎』などの作品と共に読んでほしい。



### 山崎 定美 先生

- 1 『梅干と日本刀』 樋口清之 著
- 2 日本人の体型や生活習慣から生まれた、「かんな」や「のこぎり」など、西洋と対比しながら説明されていて読みごたえがあります。
- 3 本は自分が経験していない世界を見せてくれます。一冊でも多く読んで、心の財産にしてください。

## 【中学校】



### 松尾 弘 中学教頭先生

- 1 『塩狩峠』 三浦綾子 著
- 2 私が中学生の頃に読んで感動した本です。結婚という幸せが間近に迫っていたにもかかわらず、自らの命を犠牲にして大勢の乗客の命を救った青年の話です。ぜひ読んでみてください。
- 3 朝、教室をまわってみると熱心に読書している生徒たちの姿が目につきます。読書は心を豊かにします。私も時間をつくってたくさん本を読みたいと思っているのですが…。大いに読書して、知性と心を磨いていきましょう。

先生方、ご協力  
ありがとうございました！

